

大学生と農山漁村との連携事例



羽衣国際大学

実施主体名：人間生活学部栄養学科金岡ゼミ

担当窓口

羽衣国際大学

URL

<https://www.hagoromo.ac.jp/>



活動内容

大阪南部地域の農林水産物の地産地消と消費促進をテーマとして、農産物や生産者の特徴を理解し、地産地消に活用する場合の課題を明らかにし推進方法を検証。また、農業体験を通じた地域との交流や食の循環などについて継続的に学び、大学で専門としている地場産を活用したレシピの提案を通じて、生産者との交流を図っている。



きっかけ

食料自給率が40%を切り、多くの食料を海外に依存している状況にあって、地域の農産物を地域で消費する「地産地消」が重要な取組として位置付けられていることから、地域の農産物や生産の特徴について学び、地産地消の推進方法を研究している中で、生産者との継続的な交流につながった。



展望

学生は、農業体験を通じて、地産地消の課題や食の循環などについて継続的に学ぶ。また、大学で専門としている地場産を活用したレシピの提案等を通じて、生産者との交流を継続していきたい。



農作業体験の様子



受入農家との意見交換



収穫の様子